

刻苦勉励

こっくべんれい・非常に苦勞して仕事や勉學に励むこと

学び通信「刻苦勉励」は、学校での学習の様子や学習に対する取り組みついて、家庭と全校生徒にお知らせするものです。

比較検討するために・教具の工夫

数学の比例の学習では、クリアシートにカラーペンを使ってグラフを書き込み、グループワークでグラフを重ね、グラフの傾きを学習しました。

国語の学習では、「構想」を可視化するために“タコパッド”（三原先生考案）を使って、学習を進めています。

思考操作する活動を行って、学習が定着することができるように授業を改善しています。



中間テスト家庭学習コンテスト

体育祭で疲れていても頑張って取り組んでいたようです。

ページ賞				
順位	年	組	氏名	ページ数
1	3	D	飯島 佳人	372
2	3	D	浦山 楓花	303
3	3	A	滝上 莉音	300
4	3	A	宮本 凜	205
5	1	C	浅田 祥太	194
6	3	E	田村 楓佳	180
7	3	B	埜中 七望	177
8	3	A	三次 晴奈	176
9	1	D	橋本 直貴	166
10	1	A	山田 千照	160

3年D組 飯島佳人さん

入試まで4ヶ月しかないから自分の苦手な数学をできるようにするために努力しました。

3年D組 浦山楓花さん

苦手な教科を一心に勉強し、頑張りました。

一心とは・・・心を一つの事に集中すること

3回連続金賞の家庭学習帳

金賞の基準「学習の開始時間・終了時間、学習のねらい、振り返りを記入している」を満たしているだけでなく、学習のポイントは色ペンを使って記入したり、学習内容を分類したり、小学校の復習をしながら中学校の学習と結びつけているところが素晴らしい家庭学習の取り組みです。

ST: 6:30
FIN: 7:40

数学
＜計算カテスト勉強＞

① 解き方をよく確認
しながら(答え)勉強帳

② 解き方を確認する

① $(+4)+(-2) = 2$ ② $-3+5 = 2$ ③ $-13+5 = -8$ ④ $-4-3(-4)+(-3) = -17$

⑤ $-12-(-5)+4-(-13) = -12+5+4+13 = 10$ ⑥ $3 \times (4) = 12$ ⑦ $8 \times (\frac{3}{4}) = 6$

⑧ $(-\frac{4}{9}) \times \frac{3}{2} = -\frac{2}{3}$ ⑨ $16 \div (-\frac{4}{5}) = -20$ ⑩ $-\frac{2}{6} = -\frac{1}{3}$

⑪ $-2 \times \{4 - (-5)\} = -2 \times 9 = -18$ ⑫ $-3 - \{4 + (-2)\} \times (-4) = -3 - \{2\} \times (-4) = -3 + 8 = 5$

⑬ $1+2-3 = 0$ ⑭ $(-5)^2 \div 6 \times 12 = 25 \div 6 \times 12 = 50$ ⑮ $(-3^2) \times (-4)^2 = -9 \times 16 = -144$

⑯ $3x+4x = 7x$ ⑰ $-3y-2y = -5y$ ⑱ $6x-3-5x+2 = x-1$

数学
＜計算カテスト勉強＞

① 解き方々求め方など
をまとめることが
できた。

② 解き方を確認する

① $(a+4)+(3a+12) = 4a+16$ ② $(2x+5)-(3x+7) = -x-2$

③ $2y-3+4(-y-4) = 2y-4y-16 = -2y-16$ ④ $3(-2x+1)-4(x+2) = -6x+3-4x-8 = -10x-5$

⑤ $-8 \times \frac{3}{4} = -6$ ⑥ $-8 \times \frac{4}{5} = -\frac{32}{5}$ ⑦ $\frac{2x+6}{3} \times 6 = 2(2x+6) = 4x+12$

⑧ $y = 2x(x-3) \Rightarrow y = 2 \times (-3) = -6$ ⑨ $y = \frac{8}{x}(x-2) \Rightarrow y = 8(-2) = -16$

⑩ $y = -3x^2 + 6(x-2) \Rightarrow y = -3 \times 2^2 + 6(2-2) = -12$ ⑪ $y = x^2 - 4x - 1(x-3) = x^2 - 5x + 3$

計算を省略せず行い、注意点も記入している。

1年 森作知里さんの家庭学習帳

小学4年の復習をしてから状態変化の予習をしている

10月23日 18:55~19:30
液体→気体の変化の復習(理科)

おさらい
...個体は、状態変化すると、体積が減少した。
水は、氷になると、体積は増加した。

このことから、固体が状態変化すると、体積が変化した。

気体が「状態変化」すると、どうなるのか?

小学校の復習(小学4年)
水は、温度によって、水蒸気や氷に変わる。

今回は、エタノールを使って実験する。

すると... 液体 → 気体

これは、エタノールが、気体になったから。

気体が状態変化したら...
体積は変化する。
質量は変化しない。

状態変化と粒子の運動(予習)

液体を加熱すると、気体になる。 気体を冷やすと、液体に戻る。

物質は変わらない。 袋の中では、何が起きているのか?
物質は、小さな粒子がたくさん集まっている。

粒子は、たいへん小さく、「目に見えない。」

【エタノールの粒子の集まり方】

エタノールの粒子の大きさは、「変わらない。」
粒子同士のぎよりが大きくなる。

これは、粒子が加熱されて激しく運動するからである。

振り返り
気体の習ったことの復習と予習のバランスをしっかりとできた。

1年 樋永佳織さんの家庭学習帳

お詫びと訂正

夏休み家庭学習コンテストの集計結果に誤りがありました。申し訳ありませんでした。

第2位 3年A組滝上莉音さん・400ページ → 第1位 516ページ